

発達障害専門外来ショートケアについて

1、発達障害専門外来ショートケアとは

発達障害の特性は、その人が生まれもった「ものの感じ方・考え方・行動の仕方」などと深く結びついています。治療とは、それを根本的に変えることではなく、生活上のうまくいかないところを減らし、より良い生活が送れるよう、方策や工夫点を見つけ、自身が安定した居場所や役割を見つけることが大切です。当院のショートケアでは、「感情のコントロール」や「頼みごとの仕方・断り方」「感謝の仕方」など、対人関係場面で用いるスキルを学ぶことが出来ます。同じ症状を持つ方たちと関わり合いながら、自分自身がより生きやすくなるためのヒントを見つけていきましょう。

2、プログラムの内容

目的・目標	<ul style="list-style-type: none">・生活リズムを整える・特性理解・自分自身がより生きやすくなるためのヒントを見つける・同じ症状を持つ方との交流
実施日・時間	第2・4土曜日 9:30~12:30
対象	<ul style="list-style-type: none">・当院外来に通院中で、主治医によりデイケア利用が適切と判断された方・対人関係の向上を目指される方
回数・期間	全21回 約1年間 (どこからでも参加可能)
年齢制限	おおむね18歳以上

3、見学について

- ・参加して頂く前に見学が必須です。ご見学の費用は頂きません。(診察料はかかります)
- ・ご見学当日は**医師の診察**を行って頂きます。

※ここでの診察は、当日の健康状態を確認するためのものです。お薬の処方はできません。

★当日の詳しい流れについては当院でお配りしているパンフレットをご参照ください。